Embassy of Japan

PRESS RELEASE
OCTOBER 2026

# 当館・JETRO 共催「African Energy Week2026 日本パビリオン」

10 月 13 日～15 日、ケープタウンで開催されたアフリカン・エネルギー・ウィーク 2026（African Energy Week 2026：AEW）に当館が参加し、基調講演を行いました。また、当館は、日本貿易振興機構（JETRO）との共催で、初の取組として日本パビリオンを出展し、日本企業や関係機関の技術や事業を紹介しました。

13 日の基調講演において、志水大使は、電力アクセスの拡大及び安定供給の確保や脱炭素化をはじめとするアフリカが直面するエネルギー課題に触れた上で、日本が質の高いインフラや技術、人材育成、投資を通じて、それらの解決に貢献していきたい旨述べました。また、南アフリカとの間で実施している脱炭素化協力やガス火力及び水素・アンモニア分野での連携、公正なエネルギー移行への支援等を紹介し、日本政府としてアフリカの長期的なパートナーとして協力を深めていく考えである旨述べました。

日本パビリオンには、日本企業 5 社が個別ブースを設置し、総勢 19 社・機関が参画しました。各社・機関は、アフリカのエネルギー分野における事業や技術、サービス等を来場者に紹介しました。

14 日には、同パビリオンにおいて「日・アフリカ・エネルギー・デイ」を開催しました。アフリカのエネルギービジネスに参画する日本企業や関係機関がプレゼンテーションを行い、事業や技術の概要、エネルギー分野でのアフリカとの協力の取組、事業を支える支援制度等を紹介し、日本がエネルギー・サプライチェーンの幅広い分野で提供できるソリューションを発信する絶好の機会となりました。

当館は、今回の AEW への参加を契機として、日本企業のアフリカにおけるエネルギービジネスの展開を後押しするとともに、日本とアフリカとの間でのエネルギー分野における協力の一層の発展に取り組んでいきます。




